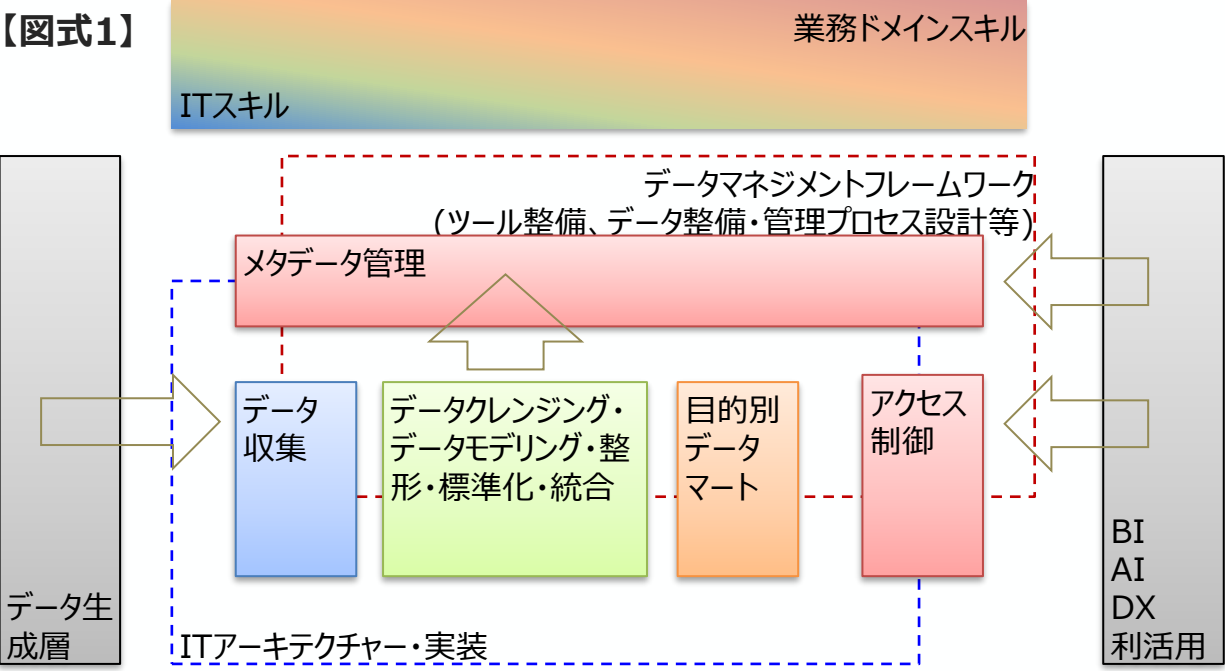


データマネジメント人材定義

データマネジメント人材モデルの論理設計①

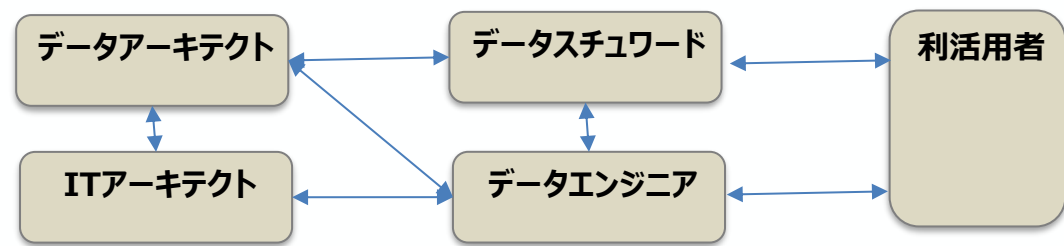
1. データ基盤モデルと必要スキル傾向

- 一般的なデータ基盤・機能の簡易モデルは以下図式1の通り
- データマネジメント機能の内、メタデータ・アクセス制御・目的別データマートの設計・整備等は、業務ドメインスキルが必須。
- 一方で、収集・クレンジング・統合等は、SQLに代表されるITスキルが必要
- またデータマネジメントのポリシーメイク、データマネジメント業務に必要なツール選定と運用方法、ルール・ガイドラインの整備なども非日常的機能も必要
- 同様に、データ基盤の実装設計やセキュリティ保証、時にEA的なシステム配置などの検討・設計も必要となる

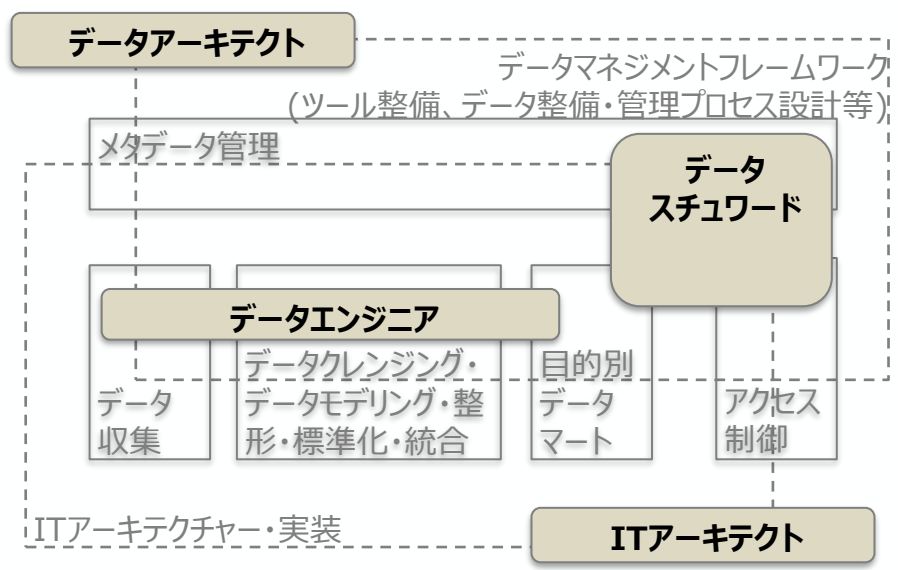


2. データマネジメント人材の役割・職業名定義

【図式3】



【図式2】

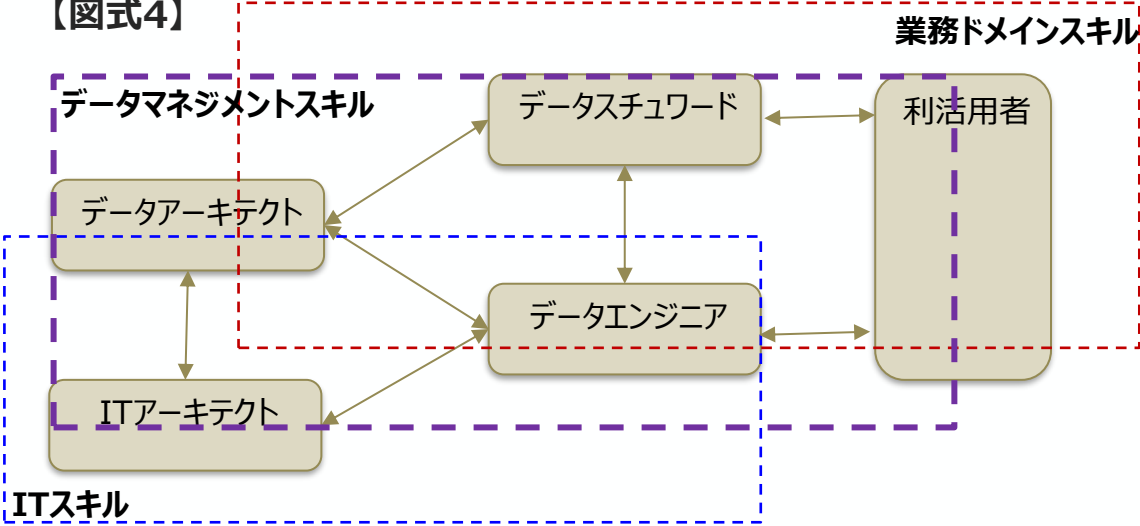


データマネジメント人材モデルの論理設計②

3. 業務ドメインスキル x データマネジメントスキル x ITスキルの関係

➤ 各役割・職業に必要なスキルの簡易マップは以下の通り

【図式4】

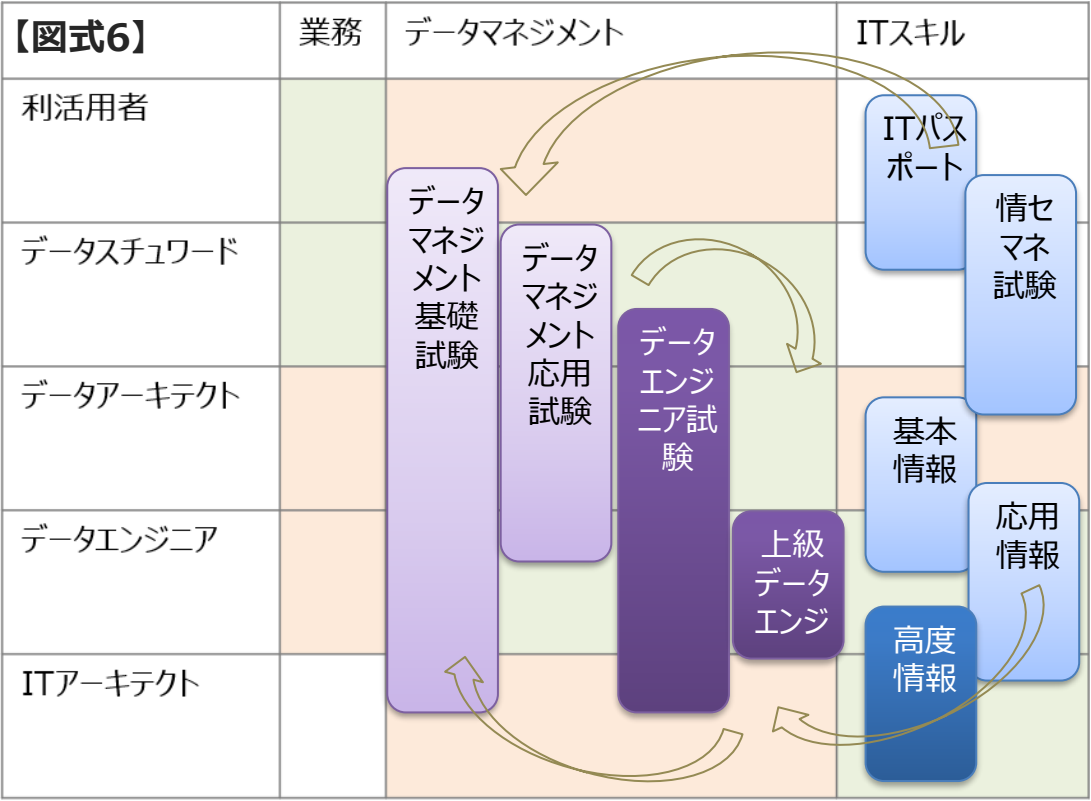


【図式5】

	業務ドメイン	データマネジメント	ITスキル
利活用者	MUST	SHOULD	
データスチュワード	MUST	MUST	
データアーキテクト	SHOULD	MUST	SHOULD
データエンジニア	SHOULD	MUST	MUST
ITアーキテクト		SHOULD	MUST

4. データマネジメントスキルと試験・資格の関係

【図式6】

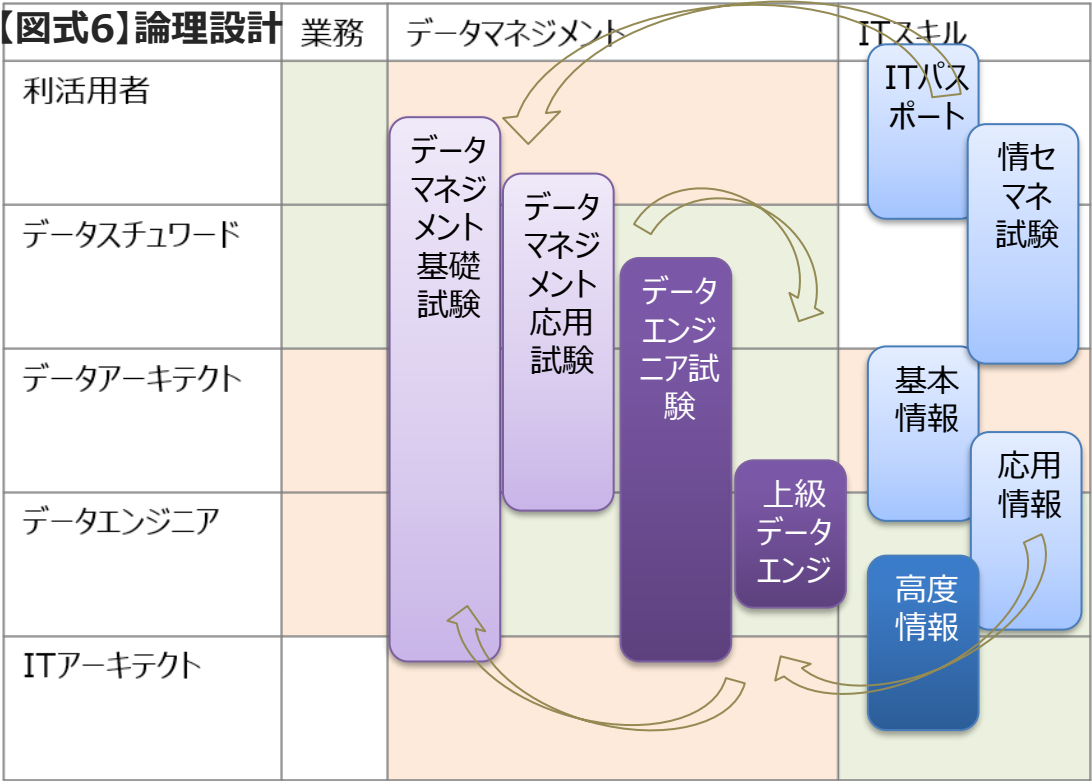


データマネジメント人材モデルの物理設計

5. 物理設計の現状と課題

論理設計			物理設計	課題・論点
データマネジメント基礎	知識技能型	基礎	ITパスポートにDM要素追加 データマネジメント試験新設 確定	
データマネジメント応用	知識技能型 or職業資格型	上位	(仮置)高度試験の新設検討 次回	論点① 次回課題ではあるが、意図は管理者ではなく、データマネジメント実務従事者。また知識技能型or職業資格型なのか狙いの明確化
データエンジニア試験	知識技能型	基礎	(仮置)応用情報に要素追加 今回	論点② 職業資格型を志向するも、時間・試験化ノウハウ制約有。次回改善を前提に、今回は応用情報に要素追加
上級データエンジニア試験	職業資格型	上位	(仮置)高度試験の新設検討 次回	論点③ 論点②を前提に現時点での仮置の是非

【図式6】論理設計



【図式7】物理設計

